

令和6年度 学校関係者評価委員会資料

香川県立香川中央高等学校

(1) 生徒による授業評価

実施日： 7月 3日 ～ 7月 12日

(2) 教員による自己評価

実施日： 11月 25日 ～ 12月 4日

(3) 保護者による学校評価

実施日： 11月 25日 ～ 12月 4日

(4) 学校評価のための3年生アンケート

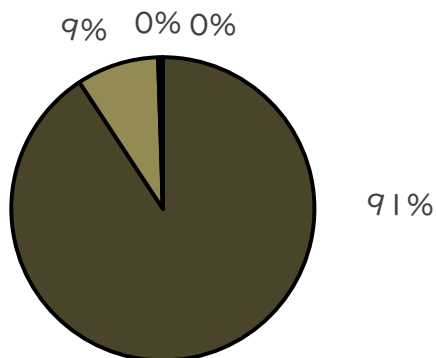
実施日： 12月 5日 ～ 12月 13日

(5) 学校関係者評価

実施日： 2月 12日

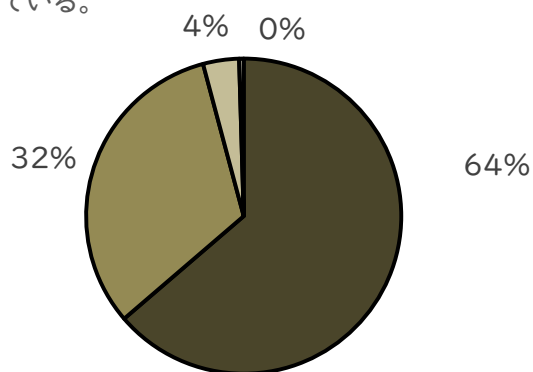
○自己評価

1 授業が始まる時には、授業を受けるための準備（教材、服装など）ができている。



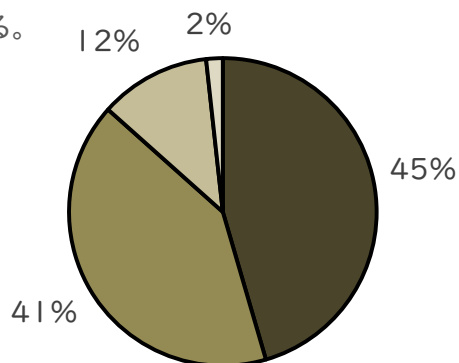
■ 当てはまる ■ だいたい当てはまる
■ あまり当てはまらない ■ 当てはまらない

2 興味関心を持って、意欲的に取り組んでいる。



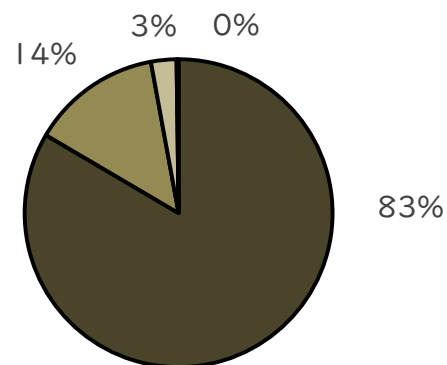
■ 当てはまる ■ だいたい当てはまる
■ あまり当てはまらない ■ 当てはまらない

3 よくわからない所がある時は、自分で調べたり、質問したりして、解決に努めている。



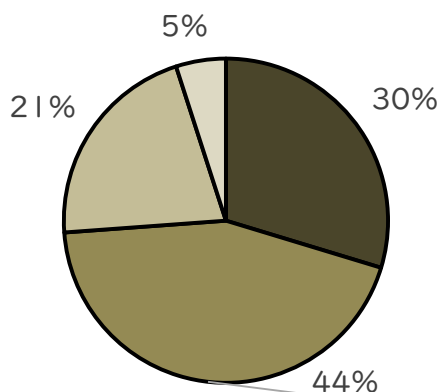
■ 当てはまる ■ だいたい当てはまる
■ あまり当てはまらない ■ 当てはまらない

4 ノートや課題などをきちんと提出している。



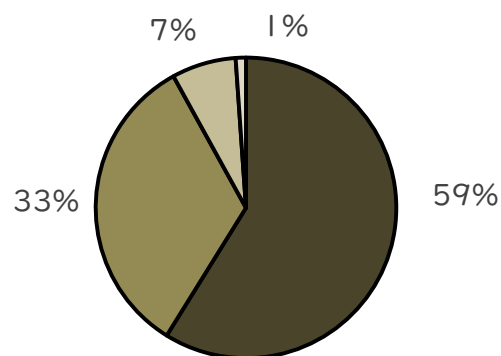
■ 当てはまる ■ だいたい当てはまる
■ あまり当てはまらない ■ 当てはまらない

5 予習・復習が計画的に実施できている。



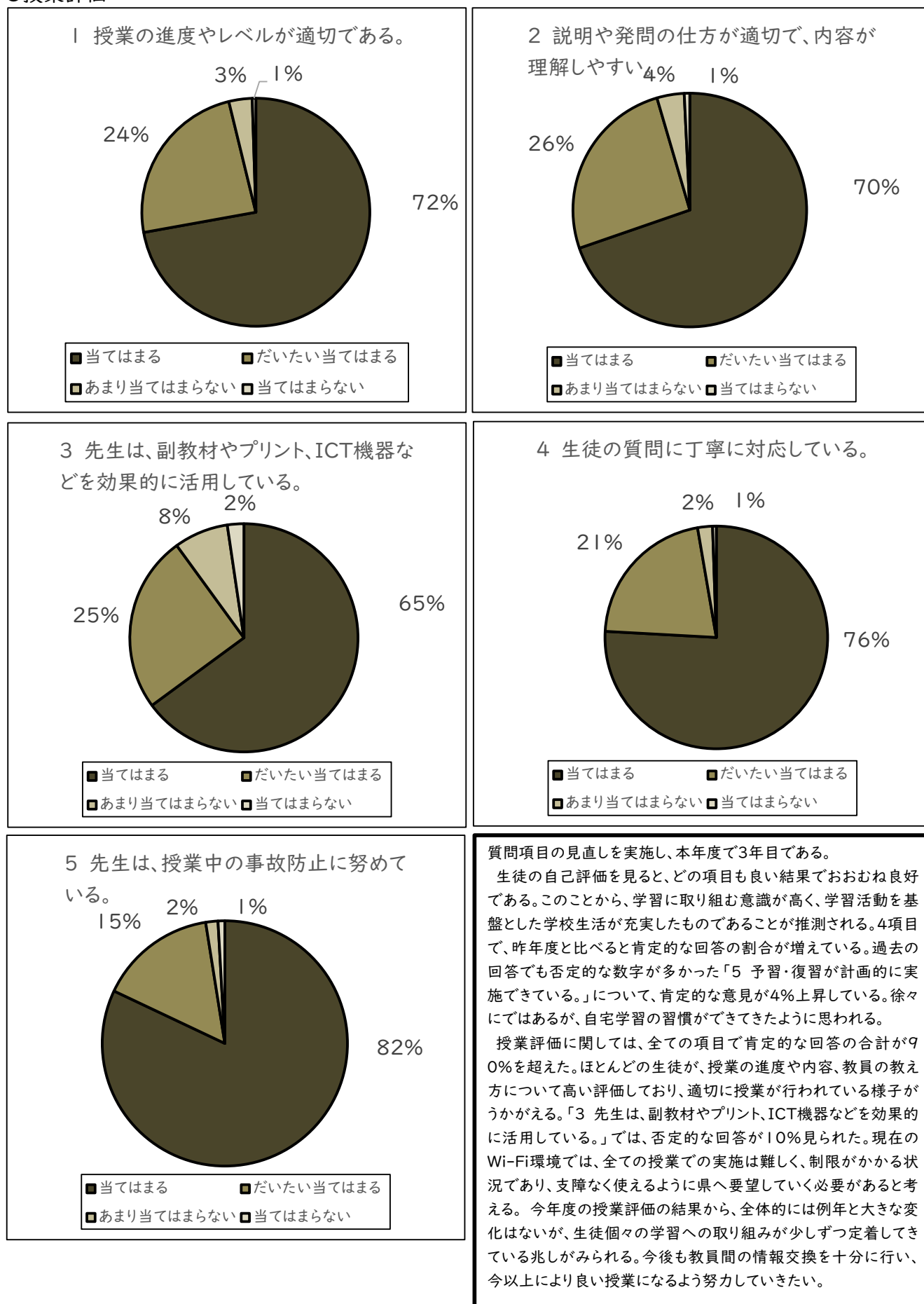
■ 当てはまる ■ だいたい当てはまる
■ あまり当てはまらない ■ 当てはまらない

6 自分なりの工夫や他の生徒と協力して、学習できている。



■ 当てはまる ■ だいたい当てはまる
■ あまり当てはまらない ■ 当てはまらない

○授業評価



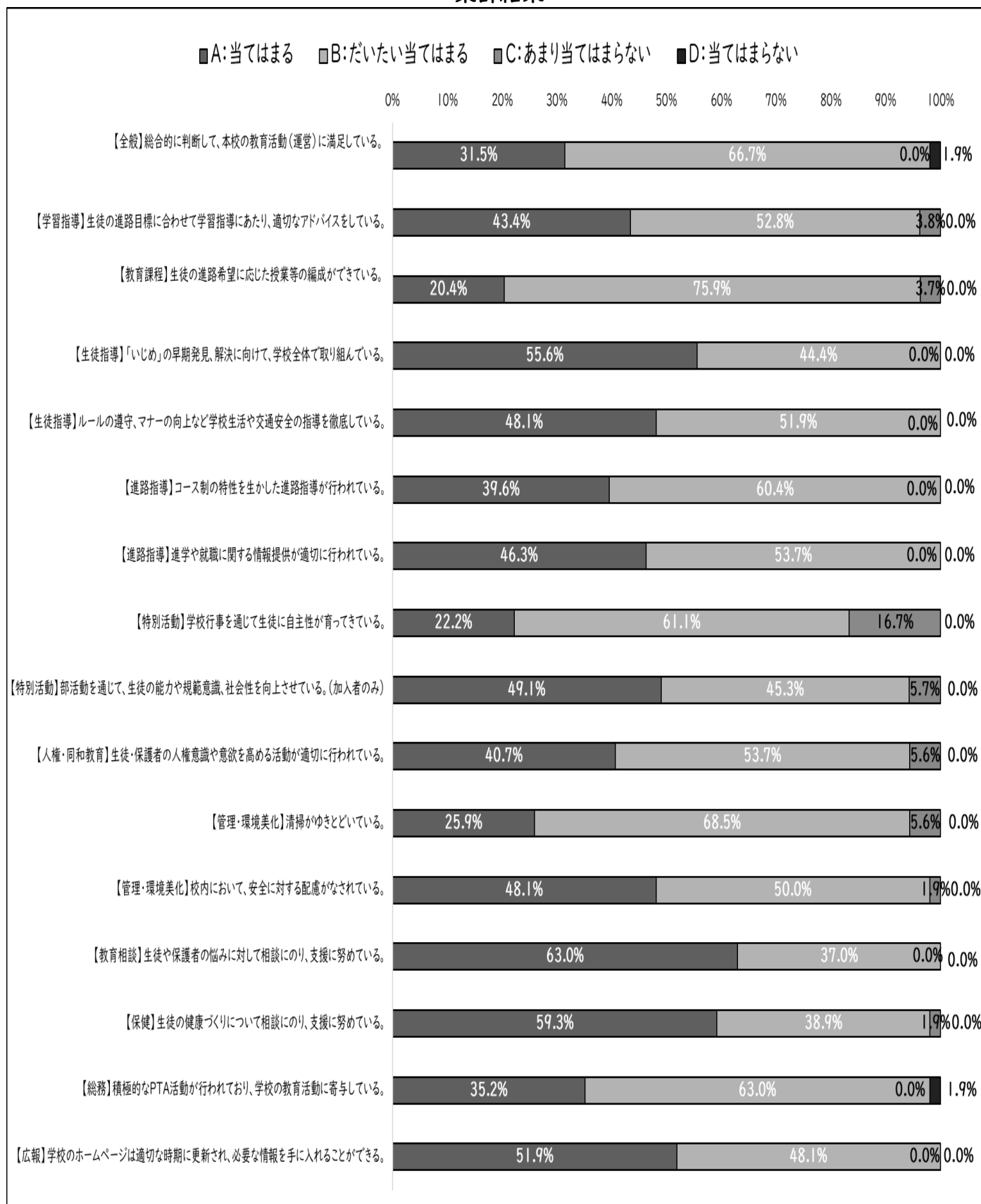
令和6年度 教員による自己評価

実施日 令和6年11月25日～12月4日 回答率:100%

A 当てはまる B だいたい当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらない

(なお、各評価のパーセンテージは四捨五入した数字なので、ABCDの集計が100%にならない場合もある。)

集計結果



令和6年度 保護者による学校評価

1 実施日…令和6年11月25日～12月4日

2 回答数…回答率 73.2%

3 方法…下記の16項目について以下の4つの選択肢から該当するものを選んでいただいた。

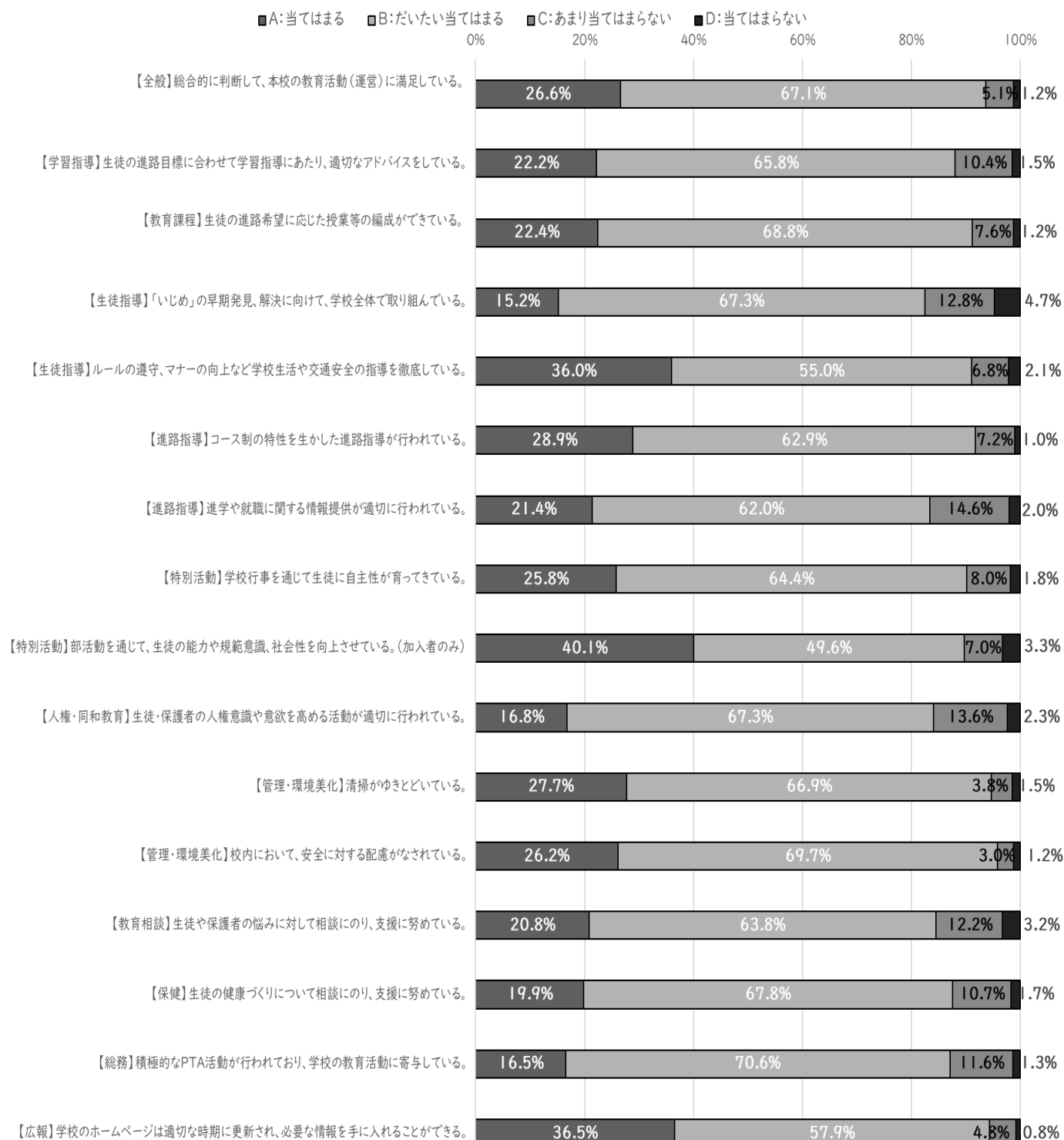
また、各項目に関するご意見を記述していただいた。

A 当てはまる B だいたい当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらない

(なお、各評価のパーセンテージは四捨五入した数字なので、ABCDの集計が100%にならない場合もある。)

集計結果

令和6年度 保護者による学校評価(全体)



令和6年度 保護者による学校評価・教員による自己評価 各分掌長による検討結果

全般

総合的に判断して、本校の教育活動（運営）に満足している。

評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	26.6%	67.1%	5.1%	1.2%
教員による自己評価	31.5%	66.7%	0.0%	1.9%

本校の教育活動全般に対する保護者の満足度は高く、AとBを合わせて93.7%という評価をいただいている。また、教員による自己評価でも、AとBを合わせて98.2%という高い評価となっている。どちらも高評価ではあるが、保護者の評価の方が教員の評価よりも低い結果となった。学校への保護者の関心は高く、Instagramやミットメール等の情報発信について高い評価をいただいている。今後とも一人ひとりの生徒や保護者と真摯に向き合い、地道な取り組みを丁寧に積み重ね、より良い学校であるよう努めていくことが大切である。

学習指導（進路指導部）

生徒の進路目標に合わせて学習指導にあたり、適切なアドバイスをしている。

評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	22.2%	65.8%	10.4%	1.5%
教員による自己評価	43.4%	52.8%	3.8%	0.0%

A,B を合わせた保護者による評価は90%近いが、C,D の評価は12%あり、不十分と感じている保護者も多いことがわかる。生徒の進路目標やコースの特性に応じて、授業内容や課外日程などを工夫しているが、生徒一人ひとりの学習意欲を高められる学習指導が必要である。また、保護者が求めていることは個々へのアドバイスだと思われるので、面談等で具体的な声掛けができるよう、模試の結果の活用にも今まで以上に力を入れて、進路実現に向けた学習指導の充実を図りたい。

教育課程（教務部）

生徒の進路希望に応じた授業等の編成ができている。

評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	22.4%	68.8%	7.6%	1.2%
教員による自己評価	20.4%	75.9%	3.7%	0.0%

保護者の学校評価では、約90%がA,B評価となっており、おおむね生徒の進路希望に応じた編成ができていると評価された。また、教育課程は毎年少しずつ変更しており、教員の自己評価には改善されている実感が現れていると考える。コース選択については質問も多く、今後も適切な進路選択、進路実現ができるよう情報提供に努めていきたい。

一方、今年度から電子黒板が導入され順次拡大される予定であり、さらに来年度からはBYADによるChromebookの使用がはじまる。今までの授業スタイルとは異なる取り組みが可能となる中で、ICTの活用を含めた授業改善に取り組み、創意工夫を重ねて生徒の育成に努めたい。

生徒指導

「いじめ」の早期発見、解決に向けて、学校全体で取り組んでいる。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	15.2%	67.3%	12.8%	4.7%
教員による自己評価	55.6%	44.4%	0.0%	0.0%
ルールへの遵守、マナーの向上など学校生活や交通安全の指導を徹底している。				
保護者による学校評価	36.0%	55.0%	6.8%	2.1%
教員による自己評価	48.1%	51.9%	0.0%	0.0%
いじめについては、「香川中央高校いじめ防止基本方針」に基き、いじめの早期発見に努めている。Aの割合が高くなっているものの、今後も継続的な努力が必要であると思われる。また、保護者による学校評価と教員による自己評価には差があるようである。人権や個人のプライバシーに配慮することが求められるため、問題解決に時間がかかったり、思い切った対策がとれていなかったりすることも、原因の一つであると思われるが、今後も配慮が欠けることがないように今まで以上に知恵を絞り、対策を講じていく必要がある。安全指導に関しては保護者の評価と教員の自己評価の差はあまり大きくないようである。集会・講演会等で命の大切さについて学んだり、通学路での交通指導を行って交通ルールの遵守を呼び掛けているが、自転車の乗車時のマナーについては1学期に比べると減ってはきているものの、いまだに外部からお叱りの電話をいただくことがある。交通事故の報告も多く、生徒が重大事故の加害者・被害者とならないように、今後も今まで以上に交通安全指導の充実を図っていきたい。				

進路指導

コース制の特性を生かした進路指導が行われている。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	28.9%	62.9%	7.2%	1.0%
教員による自己評価	39.6%	60.4%	0.0%	0.0%
進学や就職に関する情報提供が適切に行われている。				
保護者による学校評価	21.4%	62.0%	14.6%	2.0%
教員による自己評価	46.3%	53.7%	0.0%	0.0%
教員による評価はともにA,Bが100%であるが、保護者からの評価は情報提供に関わるC,Dの割合が高い。今年度の入試から新教育課程に変わり、入試科目の変更など教員間では意思疎通が図れていたが、逆に保護者への周知は十分にできていなかった。今年度は進路だよりを毎月発行し、進路ホームルームの時間にも例年以上に力を入れるなどの取り組みを行ってきたが、生徒までの情報で留まっており、保護者まで届いていないケースが多かったと考えられる。校内での話題を家庭にも発信できるような工夫が必要である。保護者に向けては、本校での進路説明会などで入試制度などの話を具体的に行っているため、次年度もぜひ参加してほしい。コース制の強みを活かした進路指導を保護者と共有しながら進められるよう、取り組みを強化していきたい。				

特別活動

学校行事を通じて生徒に自主性が育ってきている。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	25.8%	64.4%	8.0%	1.8%
教員による自己評価	22.2%	61.1%	16.7%	0.0%
部活動を通じて、生徒の能力や規範意識、社会性を向上させている。(加入者のみ)				
保護者による学校評価	40.1%	49.6%	7.0%	3.3%
教員による自己評価	49.1%	45.3%	5.7%	0.0%
保護者は学校行事を通じて生徒の自主性が育っていることを教員が思っている以上に実感できているようである。次年度はその自主性を大いに発揮できる場面を様々な学校行事の中に設定していきたい。 部活動を通じての生徒の技能、規範意識や社会性の向上については概ね高評価をいただいているが、教員が思っているほど保護者は実感できていないようである。わずかではあるが昨年に比べA・Bの評価が減少しており、逆にC・Dの評価は増加している。また、部活動の活動時間の長さについて多く心配の声が寄せられている。生徒の心身が健全に成長できるよう、この問題についても全職員で取り組んでいきたい。				

人権・同和教育

生徒・保護者の人権意識や意欲を高める活動が適切に行われている。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	16.8%	67.3%	13.6%	2.3%
教員による自己評価	40.7%	53.7%	5.6%	0.0%
教職員による日ごろの取組と、保護者の皆様の協力が数値評価として表れていると考えている。今後も啓発資料等の配布や研修参加などを通して、人権・同和教育を推進していきたい。加えて生徒・教職員・保護者の皆様へ人権課題に関する情報提供等を通じて、「すべての人が人権課題の当事者」とする取組を進め、香川中央高校全体として人権意識向上に努めていきたい。なお今回の数字には表れていない、隠れた課題・問題の把握に努め、生徒・保護者・教職員など関係する誰もが過ごしやすい香川中央高校を目標としたい。				

管理・環境美化

清掃がゆきとどいている。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	27.7%	66.9%	3.8%	1.5%
教員による自己評価	25.9%	68.5%	5.6%	0.0%
校内において、安全に対する配慮がなされている。				
保護者による学校評価	26.2%	69.7%	3.0%	1.2%
教員による自己評価	48.1%	50.0%	1.9%	0.0%
おおむね高評価をいただいている。清掃については、昨年と比較して大きな変化はないが、教員のAB項目は向上したが、保護者評価のAB項目は低下している。昨年度から美化委員会を中心に、大掃除の重点目標の設定と点検をおこない、生徒や教員の清掃への意識改革に努めているが、この取り組みを継続していきたい。安全面について、本年度は自衛隊香川地方協力本部の方を招聘し、地震と火災を想定した避難訓練を実施した。備えや共助について専門的な指導をいただいた。また本校は創立 30 年以上が経過し建物・設備が老朽化している。古い設備や用具があるという意見があった。生徒たちが安全に気持ちの良い学校生活を送るためにも施設用具の点検また新調するなど対策に努めたい。				

教育相談

生徒や保護者の悩みに対して相談にのり、支援に努めている。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	20.8%	63.8%	12.2%	3.2%
教員による自己評価	63.0%	37.0%	0.0%	0.0%
おおむね好評価をいただいている。人間関係や進路、また自分自身の気持ちや体のことなど様々な悩みを抱える生徒、保護者に対して、寄り添い共に悩み、問題解決に向け支援をしていきたいと考えている。生徒たちを取り巻く環境は複雑化し、様々な形で生徒たちの学校生活・心身に影響を与えていると感じる。SC・SSWの先生方に専門的なアドバイスをいただきながら、早めに気づき、対応していきたい。教員による評価・ABが100%であることから教員は生徒たちの支援に取り組んでいるところだが、悩みを抱えたまま相談できずにいる生徒、保護者もいると思われるので、教育相談講演会、「相談カード」の利用推進、「教育相談だより」等を通じて広報・啓発活動にも努めていきたい。				

保健

生徒の健康づくりについて相談にのり、支援に努めている。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	19.9%	67.8%	10.7%	1.7%
教員による自己評価	59.3%	38.9%	1.9%	0.0%
おおむね保護者・教員からも好評価をいただいている。コロナに関しては減少傾向にあるがインフルエンザの感染拡大が予想される。学校医とも相談しながら生徒の安全安心を守ることができるように対策を継続していきたいと考えている。来年度も学校保健委員会を中心とした学校保健活動について、広報・啓発活動を活発にして、生徒や家庭・地域に情報を発信し、健康づくりを支援していきたい。				

総務

積極的な PTA 活動が行われており、学校の教育活動に寄与している。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	16.5%	70.6%	11.6%	1.3%
教員による自己評価	35.2%	63.0%	0.0%	1.9%
保護者・教員ともにA・Bの合計ポイントは85%を超えており、概ね高い評価をいただいている。コロナ禍が明け、コロナ禍前の通常の活動と変わらない状況になってきているので、これからますます積極的なPTA活動が実施され、またご参加いただけるように早め早めの働きかけ等いろいろな方策を考え、PTA活動を盛りあげていきたいと考えている。				

広報（教育研究部）

学校のホームページは適切な時期に更新され、必要な情報を手に入れることができる。				
評価項目	A	B	C	D
保護者による学校評価	36.5%	57.9%	4.8%	0.8%
教員による自己評価	51.9%	48.1%	0.0%	0.0%
夏頃より学校のInstagramを開始したことにより、概ね高い評価をいただいている。学校行事や様子がよくわかって良いという意見や更新を楽しみにしていますという意見も多数いただいている。今後も学校のホームページとInstagramを併用して、学校内外の活動や本校生の魅力を、保護者・地域の方々に発信していければと考えている。				

令和6年度 学校評価のための3年生アンケート

実施日…令和6年12月5日～12月13日 回答率98.5%

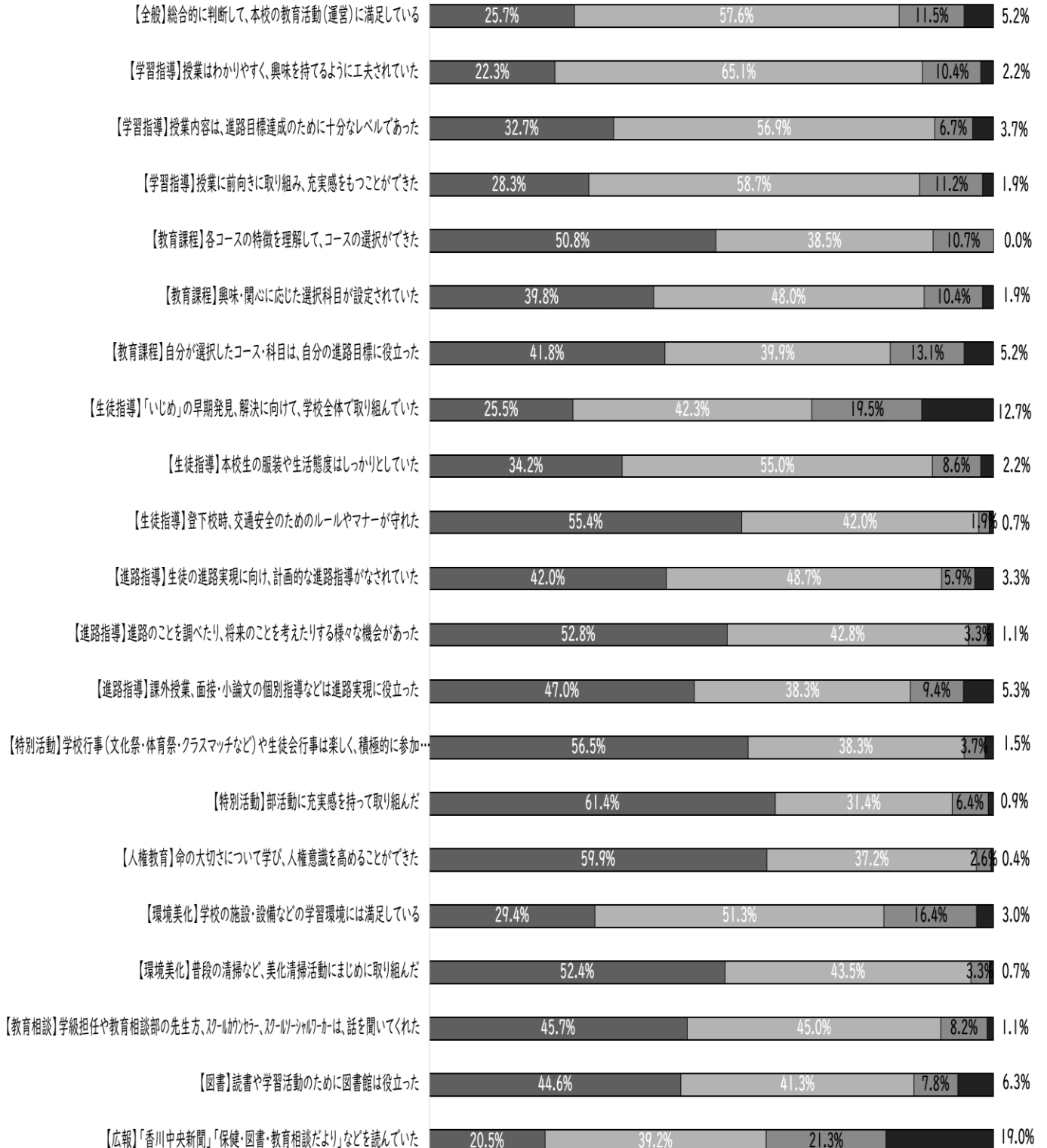
A 当てはまる B だいたい当てはまる C あまり当てはまらない D 当てはまらない

(なお、各評価のパーセンテージは四捨五入した数字なので、ABCDの集計が100%にならない場合もある。)

集計結果

■A:当てはまる ■B:だいたい当てはまる ■C:あまり当てはまらない ■D:当てはまらない

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



令和 6 年度 学校関係者評価

学校関係者評価委員会

- ◆ 日時：令和 6 年 2 月 12 日（水）15：40～
- ◆ 場所：香川中央高校 大会議室
- ◆ 参加者：学校評議員（2 名）、校長、教頭、事務部長、教務主任、各分掌長等

1. 事前に以下の資料を送付

- （1）生徒による授業評価
- （2）教員による自己評価
- （3）保護者による学校評価
- （4）各分掌長による検討結果
- （5）学校評価のための 3 年生アンケート

2. 学校関係者評価委員会

- （1）評価結果の説明（教育研究副部長）

- （2）質疑応答

- （3）委員による評価（○：委員、・：学校）

○ 生徒、教員、保護者の満足度が全体的に高い。OB として嬉しい。

予習復習伸びてきているのはよい。生徒にとって大切なことである。

- 保護者としては、いじめが気になる。プライバシーの観点から詳細はオープンにできないが、必要なときに、その都度、相談できることを伝えていく必要がある。保護者への PR になる。

ICT 機器の活用に関して、宿題の提出は ICT を活用しているのか？

- ・ 新入生は全員端末購入する予定。将来的には宿題も端末利用になるのではないかと予想する。